

令和5年度（2023年度） 学力向上委員会 方針

（目標）確かな学力の育成

（確かな学力に必要な三つの力）

基礎的な 知識・技能

何を理解しているか
何ができるか

思考力 表現力 判断力

理解していること
できることをどう使うか

主体的に学習に 取り組む態度

どのように社会・世界と関わり、
よりよい人生を送るか

～自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する子～

文部科学省『初等中等教育における当面の教育課程及び指導の充実・改善方策について（答申）』より

1、主な取り組み

授業改善

学力テスト分析

基礎的な知識技能

思考力・表現力・判断力

主体的に学習に取り組む態度

基礎学力の定着

自主学習の推進

授業研究の推進と運営

学校図書教育の推進

南山田小学校 学力向上委員会の方向性(2023～2024 年度) イメージ図

基礎的な知識技能

何を理解しているか 何ができるか

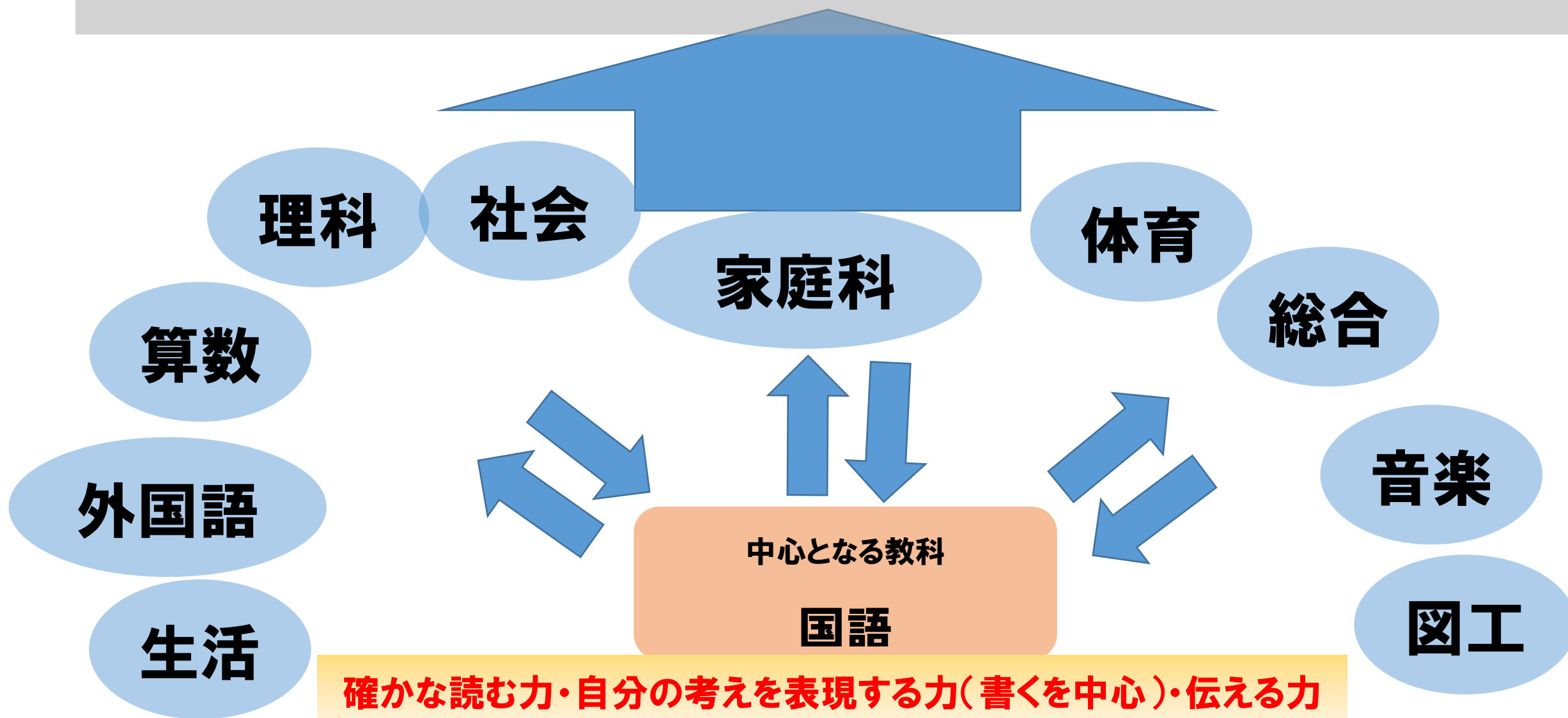
思考力・表現力・判断力

理解していること・できることをどう使うか

主体的に学習に取り組む態度

どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、行動しよりよく問題を解決する子



教科横断的な学び

2022年度テーマ（1年目）

すすんで自分の思いや考えを表現する子の育成

（2022年度 1年目）※先生方の声をもとに

《成果・学び》

- ・単元の一つ一つもゴールがあるので、そこに向かって学びを深めていく大切さ
- ・教材研究の観点
- ・研究授業をすると「本当にこういう意味だったのだろうか」「こうも読み取れる」といろいろ考えたりいろんな読み取りにふれた
- ・教材の中でどのような所で子どもたちが気づいてほしいのかや気づくための手立てを知ることができた。
- ・心の変容が中心人物だけでないことなど一人で読むだけでは気づかない読みを学びことができました。
- ・教師が教材を通して子どもにどんな力をつけさせたいのかを明確にもって授業していくことの大切さ
- ・二瓶先生の国語教材に対する熱い思い
- ・練り上げていくときの切り返し
- ・話しのつながりや場面で描かれていない部分をイメージさせたり、共有することで、読みを深める手立てとなった

《課題・次の方向性》

- ・書く力は本当に弱いので、少しずつでも書く方法や慣れさせ方や学年を通してずっとやっ
ていけるといいなと思った。
- ・主体的に学べる方法
- ・国語の授業を進めるにあたりどこに重点を置けばいいかに気付かされた。
- ・書くことのアプローチの方法
- ・子どもの興味をひくことと学びの深さを両立させる授業づくり
- ・書く力をつけさせる授業
- ・説明文の教材研究
- ・書く領域の研究
→読む+書く領域のつながり
- ・子どもたちへ教材研究したことをどう還元していくのか
- ・批判力をつける授業づくり

【2023年 中心テーマ】

つきたい力をもとにした子どもが主体となる単元づくり ～教材の特性を捉えた教材研究を通して～

学習指導要領に基づいた「つきたい読み力」(子どもに)

低学年

★構造と内容の把握

- ◎時間的な順序や事柄の順番を捉え、内容の大体を読む力 (説明文)
- ◎場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を読む力 (物語文)

★精査・解釈

- ◎文章の中の重要な語や文を考えて選び出す力 (説明文)
- ◎場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像する力 (物語文)

中学年

★構造と内容の把握

- ◎段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉える力 (説明文)
- ◎登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える力 (物語文)

★精査・解釈

- ◎目的を意識して中心となる語や文を見つけて要約する力 (説明文)
- ◎登場人物の気持ちの変化や性格、情景について場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像する力 (物語文)

高学年

★構造と内容の把握

- ◎事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握する力 (説明文)
- ◎登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉える力 (物語文)

★精査・解釈

- ◎目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考える力 (説明文)
- ◎人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする力 (物語文)

書くへのつながり

★考えの形成

- ◎文章の内容と自分の体験とを結びつけて感想をもつ力

★考えの形成

- ◎文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えを持つ力

★考えの形成

- ◎文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる力

確かな読む力・自分の考えを表現する力(書くを中心)・伝える力

確かな読む力(インプット)

考えて書く(アウトプット)

構成・構造

構成・構造

表現・技法

語彙

表現・技法

語彙

筆者の思い・考え

自分の思い・考え

主題

などなど

などなど



《目指す単元イメージ・授業イメージ》

単元のゴール(三次)

何ができるようになったか 何がつかえるようになったか

学
び
に
む
か
う
力

見方・考え方

学習形態

学習道具

学習方法

どのように学ぶのか

何を学ぶのか (二次)

連続した問い・課題
問い↓ふりかえり

問い・課題

ふりかえり

問い・課題

ふりかえり

問い・課題

ふりかえり

問い・課題

スタート(一次)

学習計画を立てる・単元の見通し